

中央エリア

エリア・リノベーションの推進

生活文化創造街区「FUKUMACHI BLOCK」

北陸新幹線福井開業に合わせ、通称「三角地帯」の再開発で生まれた「FUKUMACHI BLOCK(フクマチブロック)」。ホテルやオフィス、フィットネスジムのほか、福井の食が勢ぞろいするフードホール「MINIE(ミニエ)」では、福井の特産品のほか、ここでしか買えない福井の限定グルメも並びます。このほか、屋内広場「ULO(ウロ)」では、音楽ライブやイベントを楽しむことができるなど、観光客だけでなく福井に住む誰もが楽しい時間を過ごすことができる複合施設となっています。ぜひご来場ください。



まちなか全体

まちなかの移動手段の利便性向上

路線バスに交通系ICカード導入

4・5月の土日とGWは半額キャンペーン実施中!

2月24日、福井駅発着の全ての路線バスに交通系ICカードが導入されました。また、北陸新幹線福井・敦賀開業を記念して、4月・5月の土日およびゴールデンウィーク期間中、交通系ICカード利用者を対象に、半額キャンペーンを実施中です。この機会にぜひ、公共交通機関をご利用ください。



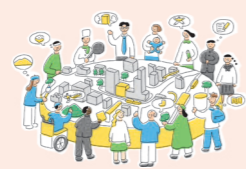
スマートフォンで

お得なデジタル企画切符が購入出来る!

「ふくいMaaSアプリ」が3月16日から始まりました! MaaS(マース)とは、複数の移動サービスを最適に組み合わせて、検索、予約、決済などを一括で行うサービスです。ふくいMaaSでは、異なる交通機関の29時間乗り放題切符や、観光地を周遊できる入場券付き切符、乗車券と食事券がセットになった切符などをアプリ上で販売します! デジタル企画切符を利用して福井の移動をお得に、便利にお楽しみください!

「県都グランドデザイン」とは?

「誰もが主役に! 楽しさあふれる県都」を将来像に、福井まちなかに「たのしみ」「くらし」「しごと」の場をつくり、場のにぎわいがまた新たなにぎわいの場を呼び込む持続的な好循環を創出することを目的とした、民間と行政が一体となって策定した県都の将来構想です。



お問合せ先

まちづくり福井株式会社
〒910-0006 福井県福井市中央1丁目2番1号 ハビリン3階
granddesign@ftmo.co.jp
0776-30-0330

あなたの声、お聞かせください。

県都グランドデザインの公式WEBサイトはこちらから



<http://www.ftmo.co.jp/granddesign/>

[発刊] 県都にぎわい創生協議会
(福井商工会議所・福井県・福井市)

県都グランドデザイン ニュースレター

誰もが主役のまちなか、わたしから始まる未来。

ABOUT

県都グランドデザインニュースレターとは?

「県都グランドデザイン」にもとづき、いまこの瞬間にも、福井まちなかで様々なプロジェクトが同時に進行しています。このニュースレターでは、そんなプロジェクトの進行状況を紹介していきます。このニュースレターを片手に、ぜひ福井まちなかに足を運んでみてはいかがでしょうか?



福井城復元アプリがアップデート。



CGで復元された福井城を体感できる「福井城復元アプリ」がアップデートされ、新たに「御座所」・「下馬御門」・「百間堀」のCGや御本城橋から本丸御殿ならびに坤橋(ひつじさるやぐら)まで移動に連動してCGが切り替わるウォークスルー機能が追加されました。古地図を見ながらまちなかを散策できる機能もありますので、往時のまちなかに思いをはせながらまち歩きを楽しみましょう!



福井城址エリア

福井城址の魅力向上

福井城址、光に包まれる。



福井城本丸の石垣ライトアップをリニューアルしました。令和5年3月の西面に続き、北面、東面、南面の石垣をお堀の外側から照らし、光に包まれた美しい福井城址の夜景を楽しめるようになりました。毎日、日没から午後10時まで、光に照らされた石垣が堀の水面に映り込み、福井城址ならではの魅力的な空間を演出します。



福井城址を望む広場がオープン。



かつての福井城東二ノ丸に、城址の石垣とお堀を望む視点場として、東二ノ丸広場がオープンしました。百間堀石垣の築石の展示や、えちぜん鉄道で使われていたマクラギを再利用した芝生広場、東二ノ丸・東三ノ丸の歴史を紹介する案内板などがあります。福井城址にお越しの際にはぜひお立ち寄りください。



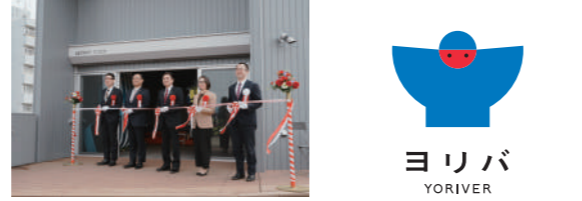
足羽川エリア

足羽川周辺エリアのにぎわい創出

足羽川アクティビティ拠点施設「ヨリバ」オープン!



足羽川アクティビティ拠点施設「ヨリバ」が3月19日にオープンしました。この施設を拠点にSUPや水上自転車などの水上アクティビティや川遊び体験イベント、キャンプやバーベキューなどのアウトドアイベントを定期的に開催していきます。また、併設されるカフェでは、福井県産にこだわったおむすびやドリンク、コーヒーや生ビールなどを提供します。屋上からは、足羽川を一望でき、四季折々の景色をお楽しみいただけます。



河川敷のにぎわいをつくる環境を整備中。

足羽川河川敷では、日常的に水上アクティビティや川遊び体験が行えるように、砂利河原の復元や階段護岸、階段ベンチの整備を行いました。3月16日のヨリバプレオープンイベントでは、階段護岸を利用して、水上自転車の試乗体験を行いました。今後、水上アクティビティや川遊び体験など水辺を活用した継続的な取組を進めていきます。



堤防をキャンパスに見立てた足羽川河川敷アート設置!

幸橋～桜橋間の堤防の階段護岸をキャンパスに見立てた河川敷アートを3月14日に設置しました。河川敷アートのデザインは、福井市出身の現代美術アーティスト・今井俊介氏に制作していただきました。足羽川周辺のにぎわいづくりのコンテンツの1つとして活用していきます。



福井駅エリア

「恐竜王国福井」にふさわしいコンテンツの拡充



福井駅西口で恐竜が続々増殖中。

福井駅西口にティラノサウルスの恐竜ロボットが登場!バスターミナルにはデジタルサイネージ「恐竜コンシェルジュ」やARディスプレイ「ディノウィンドウ」も整備され、福井駅に降り立った人をお迎えます。今後も、スコムムスの恐竜ロボットなど、恐竜の増殖が続きます。



福井駅東口に新たな恐竜スポットが出現。

福井駅西口に続き、新幹線駅舎のある東口に新たな恐竜スポットを整備しました。東口の広場には新たなランドマークとして、地層の上に悠然と佇む実物大のトリケラトプスを設置しました。このほか、触れ合うことのできる恐竜や卵のモニュメント、圧倒的なスケール感のラッピングや、ここでしか出会うことのできない恐竜博士のベンチなど、写真映えるエリアに仕上げました。ぜひ、恐竜の世界に没入し、ワクワクしながらまち歩きを楽しんでみてはいかがでしょうか?



まちなか全体

まち歩きを促す仕掛けの整備

音声でまちを巡る新感覚ツアー

スマートフォンのGPS機能に連動して音声コンテンツが楽しめるアプリ「Locatone(ロケトーン)」を活用した新感覚の体験コンテンツ「フクイザ・ミッション」ができました。福井にまつわるオリジナルストーリーを聴きながら、福井駅周辺の歴史スポットを周遊してみましょう!(期間:3月9日～6月9日、9月14日～12月15日)



福井まちなか歴史スポット映像を制作

福井駅周辺の歴史スポットを紹介する映像を制作しました(紹介スポット:福井城址・福井神社・佐佳枝廼社・福井市立郷土歴史博物館・養浩館庭園・柴田神社・福井市グリフィス記念館・愛宕坂・毛谷黒龍神社・継体天皇像)。福井城山里口御門等でご覧いただけます。



次世代へつなぐ不死鳥のまち

1948年6月28日は福井にとって忘れられない、福井地震が発生した日です。福井市中心市街地でも多くの方が犠牲となり、ほとんどの建物が倒壊しました。中心市街地で唯一震災被害を免れた現存建築物である「三井住友信託銀行福井支店(現名称)」のほど近くに整備された福井震災継承パネルは、不死鳥福井を象徴し、先人たちの不屈の精神と弛まぬ努力で復興を成し遂げた「不死鳥精神」を次世代へ伝えていくものとなるでしょう。



福井駅エリア

公共交通のエンタメ化

観光バスツアー「はぴバス」運行開始。

福井県内新幹線駅等を発着地として各エリアの主要観光地を周遊するバスツアー「はぴバス」の運行が始まりました。福井駅東口(一乗谷口)からは、大本山永平寺と一乗谷を巡る土日祝運行の定期観光ツアーや六呂師高原の星空を楽しむナイトクルージングツアーなどが楽しめます。



デジタルスタンプラリーで鉄道周遊。

県内ローカル鉄道と「駅メモ!」シリーズがコラボしたデジタルスタンプラリーを開催しています(2024年12月31日まで)。福井鉄道、えちぜん鉄道、ハピラインふくい、JR小浜線、JR越美北線の駅や沿線スポットを巡ると、ゲーム内アイテムが獲得できたりノベルティを受け取ることができます。期間中は福井鉄道・えちぜん鉄道ではラッピング車両等も運行します。スタンプラリーの対象5線が乗り入れる福井駅から出かけましょう。

